

産学連携学会第2回大会

(同時開催：平成16年度福岡産学ジョイントプラザ交流セミナー)

会 期

2004年6月11日(金), 12日(土)の2日間

会 場

西日本新聞会館16F・福岡国際ホール
(福岡市中央区天神1-4-1)

大会についての最新情報は大会のホームページをご覧ください。
会期内の時間帯については、若干の変更の可能性があります。
URL= http://j-sip.org/annual_meeting/2nd_fukuoka2004/index.html

開催要領

1. 参加登録・受付

大会受付は西日本新聞会館16階ホール正面です。参加者は受付にて参加章(名札)、名札カード、大会資料等をお受け取りください。予稿集は事前送付してありますが、受付でも販売しております。

また、発表に使用するMicrosoft PowerPointのファイルを持参されている方は、受付へご提出ください(「2.発表要領」の項参照)。

尚、事前登録は6月8日・締め切りです。割引登録は5月1日に終了しました。郵便局によっては、数日間お振込が事務局で確認できませんので、念のため控えをお持ち下さい。当日登録・納付の方は受付にて次の金額をお支払いください。市内中心部での開催のため、大会参加費が昨年に比べ高くなっております。事情ご賢察下さい。

参加費用

項 目	会員種別	費 用 (円)	
		予 約 ^{*1}	非予約(当日含む) ^{*2}
大会参加費 (要旨集代を含む)	正会員(個人・法人) または準会員	5,500	6,000
	正会員(学生)	2,500	3,000
	非会員	8,000	9,000
懇親会費	正会員(個人・法人) または準会員	5,500	6,000
	正会員(学生)	2,500	3,000
	非会員	5,500	6,000

*1 平成16年5月1日(土)まで(必着)に参加申込みと振込みを行った場合の費用

*2 平成16年5月1日(土)を過ぎて当日までに払込みを行った場合の費用

事前登録者が参加を取り消す場合でも、既に振り込まれた費用は返却いたしませんので

ご了承ください。

クロークは16階エレベーターホール右手です。

大会本部は16階ホールの左手奥の廊下を進んだ左側に表示があります。

2. 発表要領

講演番号の形式

シンポジウムの講演番号は、例えば2S -1 は、発表は第2日目、シンポジウム の講演順番が1番目という意味です。一般講演の講演番号は、例えば0611B1430 は、発表は6月11日、発表会場はB会場、講演開始相当時刻は14時30分という意味です。但し、本年度はセッション制となっており、開始時刻と終了時刻は、セッション毎の指示に従って下さい。

液晶プロジェクターをご使用になる場合

(シンポジウム、一般講演、ポスターの口頭発表 共通)

1. Windows 版「Microsoft PowerPoint 2000」を使用し、ファイル名を「講演番号.ppt」とした原稿を作成して下さい。
2. 大会運営をスムーズにするために、**電子ファイルは事前に E-mail、郵送の何れかの方法で6月6日(日)までに大会事務局へお送りください。** ファイルを圧縮する場合は、ZIP または LZH 形式でお願いします(講演番号.ZIP、講演番号.LZH など)。
[E-mail の場合]: "taikai@j-sip.org" へお送りください。その際のメールサイズは**5MB 以内**でお願いします。添付ファイルが5MB 以内でも、メール全体のサイズが5MB を超えてしまう場合がありますのでご注意ください。
[郵送の場合]: FD、CD、CD-RW、MO の何れかのメディアをご使用ください。
尚、やむを得ず、ファイルを当日ご持参になる場合は、CD (または CD-RW) に保存して、**なるべく早い時間帯**に受付へ提出して下さい(この場合、ファイルの圧縮はご遠慮ください)。ご提出いただいた CD などのメディアは、ご返却いたしませんのでご了承ください。

一般講演の発表方法

1. 発表時間は、**講演 10 分、討論 5 分、合計 15 分**です。**時間厳守**でお願いします。
2. 発表に使用する機器は、液晶プロジェクターまたは OHP とします。
3. 液晶プロジェクター、コンピュータ (OS:Windows)、OHP は事務局が用意したものを使用していただきます。なお、コンピュータ、OHP の操作は**各自で行ってください**。サポート人員が必要な場合は、各自で確保してください。
4. 本年度は、セッション制を採用致します。発表者は配置されたセッションの間(約1時間前後)、発表会場内に留まって戴き、質疑・討論に参加して戴きます。
5. セッションの進行は、最終的には座長の裁量にありますが、**先ず発表者は自発表を 10 分以内に終えるようにします。**
1 鈴は9分、1 鈴が鳴ったら発表者は短時間内にまとめ、発表を終了して下さい。

この後、発表に関する簡単な質問のみ、受け付けるものとします。

6. 討論時間5分はセッション毎にまとめ、座長の裁量でフロアも含め質疑・討論に当てます。座長はあらかじめ予稿を熟読し、討論の運営を準備しておいて下さい。

産学マッチングセッションの発表方法

1. ポスター展示

- a) ポスターは展示会場（ホール）のパネルに大会開催中継続して展示していただきます。パネルの上部には講演番号を貼付してあります。出展者は、ポスターを平成16年6月11日（第1日目）の午前9時～正午までに会場へ持参し、所定のパネルに各自展示してください。
- b) ポスターのサイズは、**縦180cm×横60cm以内**です。パネルの横サイズは80cm近くありますが、講演番号その他の掲示に使用しますので、所定の位置に掲示して下さい。
- c) 科学技術振興機構その他の展示も、行なわれる予定です。

2. 口頭発表

- a) 本年度は、セッション応募が過少であったため、単独ではセッションが成立しないとプログラム編成委員会が判断し、口頭発表は一般講演と合併で実施して戴きます。
- b) ポスター出展者は、**一般講演と同様に（10分以内）**展示内容の要点を口頭発表していただきます（一般講演会場）。
- c) 発表に使用する機器は、液晶プロジェクターまたはOHPとします。
- d) 発表用スライド又はOHPシートを、適宜まとめてください。
- e) 液晶プロジェクターをご使用になる場合、コンピュータの操作は**事務局**で行います。なお、OHPをご使用の場合、操作は**各自**で行って下さい。

3. 座長の方へのお願い

座長をお引き受け頂いた皆様には、以下の点をお願い申し上げます。

1. 会場へは**担当時刻の10分前**にはおいで下さい。
2. セッション内の発表進行に関して時間厳守を演者に促して下さい。
3. 発表中止の演題がある場合は、その時間を休憩として演題数を減らした枠組みで、セッションの規定通りに始めて下さい。

4. 交流会（懇親会）

第1日目（6/11）18：15より、同一会場内：大ホールにて開催致します。当日受付（締切り：正午頃）もいたしますので是非ご参加下さい。

5. 昼食について

第1日目（6/11）は平日のため、会場内外の食堂も十分使用できます。また近隣には、多くの食堂・レストラン・喫茶店などがあります。会場での弁当の販売は、検討中です。

第2日目も、会場内のレストラン・喫茶がご利用いただけます。

6. 開会式・定期総会・NPO 法人設立総会及び研究部会連絡会

第1日目9：00から開会式、9：30からは学会総会を開催の予定です。学会総会は学会運営に極めて重要です。総会に欠席される方は、必ず委任状を事前にご提出下さい。その他、研究部会連絡会など、1日目午前は学会員だけの会議が幾つかありますので、遅れないようにご出席下さい。

7. 駐車場

近隣には駐車場もありますが、学会大会委員会では、一切の便宜供与を致しませんので、出来るだけ自家用車等でのご来場についてはご遠慮下さい。

会場は福岡天神駅（地下鉄、西鉄）の真上にあります。

8. 産学連携学会第2回大会実行委員会名簿

大会委員長：上和田茂　大会副委員長：長田純夫

委員：伊藤正実、佐藤三郎、中野宣邦、西村太良、山口佳和、山下剛、大和正芳

湯本長伯（大会事務局長）

9. 大会事務局

本部事務局 / 第2回大会実行委員会事務局

〒815-8540 福岡市南区塩原4丁目9-1

九州大学・産学連携センター内

デザイン総合部門 湯本長伯教授室 / 研究室

TEL/FAX 092-553-9454

E-mail:office@j-sip.org または taikai@j-sip.org

大会当日、FAX は使用できません。

産学連携学会第2回大会 プログラム日程表

6月11日(金) 第1日目

	A 会場 (ホールA)	B 会場 (ホールB)	C 会場 (志賀)	D 会場 (高千穂)					
8:00	受付 開始				8:00				
9:00	開会挨拶				9:00				
9:20	評議員会および定期総会				9:20				
11:00					研究部会連絡会				11:00
11:40頃									(昼 食)
12:30	一般講演 産学連携一般(1)				12:30				
12:45					一般講演 産学連携一般(2)				12:45
13:30	一般講演 技術移転・リエゾン(1) 知的財産権 産学連携一般(3)								13:30
15:00					福岡産学ジョイント プラザ交流セミナー (同時開催)				15:00
15:15	シンポジウム ベンチャーシンポジウム								15:15
15:30									懇親会
17:00	懇親会				17:00				
18:00					懇親会				18:00
18:15	懇親会								18:15
20:00					懇親会				20:00

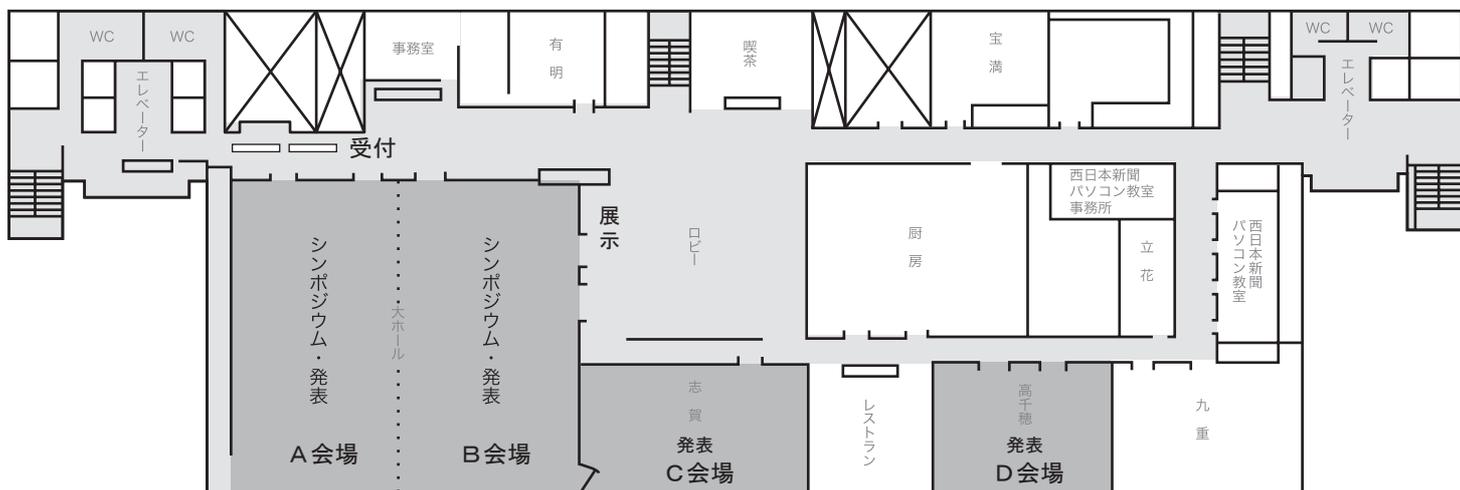
6月12日(土) 第2日目

	A 会場 (ホールA)	B 会場 (ホールB)	C 会場 (志賀)	D 会場 (高千穂)	
9:00	一般講演 技術移転・リエゾン(2)	一般講演 産学連携一般(4) 教育・人材育成	(志 賀)	(高 千 穂)	9:00
10:15	シンポジウム 地域産学官連携のかたちシンポジウム				10:15
10:30					10:30
12:30	(昼 食)				12:30
13:30	シンポジウム 九州・西中国 / 大学学長シンポジウム				13:30
16:00			16:00		

会場周辺地図



会場平面図



開会挨拶

6月11日（金） 第1日目 A会場（ホールA） 9:00- 9:20

上和田茂（大会実行委員会委員長／九州産業大学教授・工学部長）

開催地・実行委員会を代表して

湯本長伯（学会会長／九州大学・教授）

荒磯恒久（学会学術委員長／北海道大学教授）

大会予稿集・論文集発行について

伊藤正実（学会メールニュース編集長・大会プログラム編成委員会／大分大学助教授）

今大会のプログラム編成について（セッション制の試行）

産学連携学会定期総会 開催通知

日時：2004年6月11日（金） 9:30- 11:00

場所：A会場（ホールA）

産学連携学会定期総会等を上記の通り開催いたしますので是非ご出席下さい。

都合で総会に出席できない方は、委任状（学会ホームページにフォーマットが掲載してあります。また、大会受付にも用意。）を総会以前にご提出下さい（大会受付でも可）。

当日の総会の中で、NPO法人・産学連携学会の設立総会を開催致します。

詳細については、当日の議長運営にご一任下さい。

産学連携学会 研究部会連絡会 開催通知

日時：2004年6月11日（金） 11：00- 12：00

場所：A会場（ホールA）

産学連携学会の活動に位置付けられている「研究部会」活動ですが、なかなか一堂に会する機会も限られており、余り進展が見られません。

そこで大会という貴重な機会を捉えて、活動を希望される研究部会ごとに連絡会を開催し、会員相互のフェースツーフェースの紹介と、今後の活動への話し合いの場を設定致しました。

初めてのことでゆえ、なかなかスムーズには進まないかも知れませんが、今後の活動へのきっかけとして戴ければ幸いです。

シンポジウム

6月12日（土） 第2日目 A会場（ホールA） 13：30- 16：00

：九州・西中国 / 大学学長シンポジウム

オーガナイザー：九州大学 教授 湯本 長伯

コーディネーター：北海道大学 教授 荒磯恒久 / 広島大学 教授 山口 佳和

国立大学法人化後の、大学における知的財産管理、知財管理・技術マネジメント人材の育成と産学連携・共同研究センターの役割、また、大学発ベンチャーの育成、大学シーズの技術移転活動、構成員の利益相反問題などを踏まえ、今後の自大学の進む道について論じて戴く。

各大学の重複点や一般論は捨象して、それぞれの大学の特色と今後の生き残りへの独自戦略について、学長自ら語って戴く。

[出席大学]

1. 広島大学 牟田泰三 学長
2. 山口大学 加藤 紘 学長
3. 九州工業大学 下村輝夫 学長
4. 福岡工業大学 青木和男 学長
5. 九州大学 総長代理・小寺山亘 副学長（産学連携担当）
6. 大分大学 学長代理・羽野 忠 副学長
7. 宮崎大学 住吉昭信 学長
8. 鹿児島大学 永田行博 学長
9. 九州産業大学 宇田川宣人 学長

- ・ 主旨説明：荒磯恒久
- ・ 大学別ブリーフィング「我が大学の特色と戦略」
- ・ 質疑討論

6月11日（金） 第1日目 B会場（ホールB） 15：15- 17：00

：ベンチャーシンポジウム

オーガナイザー：九州大学 教授 湯本 長伯

コーディネーター：北海道東海大学 教授 西村弘行 / 徳島大学 教授 佐竹 弘

最新の報告では、現在 800 近い大学発ベンチャーの起業化が実現しているが、これからの課題は起こした企業をどのようにして維持し、拡大して雇用の創出に結びつけるかである。

本シンポジウムでは、その出発点としてのベンチャースピリットと、全ての活動の骨格となる知的財産マネジメントについて、基調講演に続き掘り下げながら、今後の課題について論じる。

開 会 産学連携学会・副会長 佐竹 弘

挨拶 福岡県知事 麻生 渡

基調講演 内閣官房 知的財産戦略推進事務局長 荒井 壽光 （30分）

シンポジスト 荒井壽光（前掲）

原 丈人（デフタパートナーズ・代表）

6月12日(土) 第2日目 A会場(ホールA) 10:30- 12:30

: 地域産学官連携のかたちシンポジウム

オーガナイザー：九州大学 教授 湯本 長伯

コーディネーター：京都大学 教授 澤田芳郎 / 京都工芸繊維大学 教授 西村太良

(10分発表)

- 1) H o P E (北海道中小企業家同友会同友会) 3年間の軌跡
- 2) ジョイントプラザ福岡の活動と課題
- 3) 大分県工業団体連合会の産学官連携活動
- 4) 地域ベンチャー企業を中心とした佐賀県下の産学連携

一般講演

6月11日(金) 第1日目 B会場(ホールB) 12:30-15:00

e:産学連携一般(1)

産学連携プロジェクト分析 座長:北村 寿宏

12:45・13:15

0611B1245 地域共同研究センター支援組織の活動に関する考察(第2報)

・ ロール製作技術研究会活動 ・

松浦啓克, 藤原貴典

(岡山大学・地域共同研究センター)

0611B1300 「文書コンテナ」を用いた新たな文書管理システムの提案

宮良保義, 屋比久祐盛, 田上健一

((株)オフセック, 琉球大学・工学部, 九州大学・芸術工学研究院)

大学を中心とした産学官連携(1) 座長:菅原 洋一

13:15・14:15

0611B1315 共同研究のデータ分析による地域連携に関する一考察

川崎一正

(新潟大学・地域共同研究センター)

0611B1330 地域共同研究センター支援組織の活動に関する考察(第1報)

・ 活動の実績と問題点および活性化の試み ・

藤原貴典, 松浦啓克

(岡山大学・地域共同研究センター)

0611B1345 島根大学における産学連携の現状

北村寿宏

(島根大学・共同研究センター)

0611B1400 長野県における産学連携について

・ 信州大学の取り組み ・

松岡浩仁

(信州大学・地域共同研究センター)

大学を中心とした産学官連携(2) 座長:藤原 貴典

14:15-15:00

0611B1415 サテライトオフィス設置による大学の地域連携活動

・ 三重大学における「四日市フロント」の事例 ・

菅原洋一¹, 相可友規¹, 松井純¹, 中畑裕之²

(三重大学・創造開発研究センター¹, 百五経済研究所・三重大学²)

0611B1430 未来志向の産学連携プログラム

・ JMAC = 京大 IIC 共同事業について ・

木村壽男¹, 澤田芳郎², 平井伸博², 香月亜美², 池田裕一¹, 谷垣昌敬²

(株式会社 日本能率協会コンサルティング(JMAC)¹,

京都大学・国際融合創造センター(京大 IIC)²)

0611B1445 汎用性のあるツールシートを用いた「東工大 TLO メソッド」による技術相談対応

畑谷成郎

(財団法人 理工学振興会(東工大 TLO))

6月11日(金) 第1日目 C会場(志賀) 12:30-15:30

e:産学連携一般(2)

地域産学官連携(1) 座長:佐竹 弘

12:30-13:15

0611C1230 産学連携道場における現場の産学連携事例報告

松田一也

(九州大学・工学研究院)

0611C1245 和歌山県における産官学研究交流会事業の課題と展望

・「らいば産学官研究交流会」を事例として・

河崎昌之¹, 湯崎真梨子²

(和歌山大学・地域共同研究センター¹, 和歌山大学²)

0611C1300 地方大学における産学公連携活動()

・山口県における取り組み事例・

崎山智司, 宮地 壽, 小淵茂寿, 瀧本浩一

(山口大学・地域共同研究開発センター)

地域産学官連携(2) 座長:河崎 昌之

13:15-14:15

0611C1315 事業化支援体制の構築

・・・徳島大学ベンチャープラットフォーム・・・

佐竹 弘¹, 大塩誠二¹, 齋藤史郎¹, 三輪 恵¹, 山下菊治²

(徳島大学・地域共同研究センター¹, 徳島大学・歯学部²)

0611C1330 地域産業振興と産学官連携

久保元伸¹, 橋本康男²

(広島大学・産学連携センター¹, 広島大学・地域連携センター²)

0611C1345 地方都市において継続的に開催される産学交流イベントによる企業の意識の変遷について

伊藤正実

(大分大学・地域共同研究センター)

0611C1400 地域企業の産学連携ニーズと今後の方向性

・ 1,114 社へのニーズ調査から ・

湯崎真梨子¹, 河崎昌之²

(和歌山大学¹, 和歌山大学・地域共同研究センター²)

地域産学連携 (3) 座長：伊藤 正実

14 : 15 - 15 : 30

0611C1415 北海道における地域産学官連携の拠点として道立試験研究機関がもつべき機能

加藤幸浩^{1,2}, 荒磯恒久¹

(北海道大学・先端科学技術共同研究センター¹, 道立林産試験場²)

0611C1430 研究開発から新しい産業が生まれる要件の考察

丹野和夫

((財)いわて産業振興センター)

0611C1445 岩手 RSP 事業の実施方針と成果

丹野和夫¹, 大島修三¹, 猪狩誠也¹, 阿部四郎¹, 小山康文²

((財)いわて産業振興センター¹, 岩手県工業技術センター²)

0611C1500 SUZUKA 産学官交流会の発展・交流・展開・と今後の課題

中畑裕之¹, 菅原洋一², 相可友規², 松井純²

((株)百五経済研究所・三重大学¹, 三重大学・創造開発研究センター²)

0611C1515 JST 研究成果活用プラザの取り組み

新田茂人, 浜松諭子, 岩本泰典, 齋藤仁志

(独立行政法人 科学技術振興機構)

6月11日(金) 第1日目 D会場(高千穂) 12:30-15:15

a: 技術移転・リエゾン(1)

技術移転方法論 座長:長田 純夫

12:30-13:15

0611D1230 知的財産流通業のあり方(その3)

・知的財産流通業のマッチング戦略・

角南英八郎

(有限会社 知財情報研究所)

0611D1245 産学連携における知のコーディネータに関する研究

末永聡¹, 立瀬剛志²

(北陸先端科学技術大学院大学¹,

北陸先端科学技術大学院大学・科学技術開発戦略センター²)

0611D1300 産学連携の仲介組織:TL0の技術移転戦略に関する一考察

曹勇, 井口泰孝

(東北大学)

b: 知的財産権

知的財産権マネジメント 座長:足立 和成

13:15-14:00

0611D1315 公開特許分析から見た大学特許の実態と課題

山口佳和

(広島大学・産学連携センター)

0611D1330 特許不実施機関における共有発明実施の対価について

澤田史武, 江口智之

(独立行政法人 情報通信研究機構)

0611D1345 科学技術振興機構(JST)における技術移転支援と近年のライセンス傾向

水田寿雄, 安藤利夫, 細江孝雄

(科学技術振興機構(JST))

e : 産学連携一般 (3)

産学連携分析 座長：長平 彰夫

14 : 00 - 15 : 15

0611D1400 中国地域産学官コラボレーション活動から見た産学共同研究の実態と課題

山口佳和¹，越智潔²，尾本哲朗³

(広島大学¹，中国経済連合会²，中国経済産業局³)

0611D1415 産学研究活動の質的变化と大学意識の変化

坂元耕三

(横浜国立大学共同研究推進センター)

0611D1430 産学連携の成功要因

桑江良昇

((株) 東芝 セミコンダクター社)

0611D1445 ベンチャー企業戦略としての国際化に関する考察

吉田匡

(東北大学・大学院)

0611D1500 大学の産学連携推進組織の発展と課題

山口佳和

(広島大学産学連携センター)

6月12日(土) 第2日目 A会場(ホールA) 9:00-10:15

a : 技術移転・リエゾン (2)

大学の技術移転・リエゾン戦略 座長：西村 太良

9 : 00 - 10 : 15

0612A0900 広島大学における包括的産学連携

久保元伸

(広島大学・社会連携推進機構・産学連携センター)

0612A0915 日本工業大学の産学共同とベンチャー企業育成

増田伸爾

(日本工業大学)

0612A0930 研究成果の育成マネージメントシステムの構築

佐竹弘, 生駒良雄, 池上泰弘, 三輪恵

(徳島大学地域共同センター)

0612A0945 IMEC での産学連携

桑江良昇

((株)東芝 セミコンダクター社)

0612A1000 異業種ネットワークからの地域ブランド化

・ 廃棄物循環型農業の事業化戦略 ・

荒磯恒久¹, 加藤幸浩¹, 丹羽道正², 竹内孝宏²

(北海道大学・先端科学技術共同研究センター¹, (株)白老清掃²)

6月12日(土) 第2日目 B会場(ホールB) 9:00-10:15

e:産学連携一般(4)

産学連携基礎理論 座長:山口 佳和

9:00-9:45

0612B0900 大学モデルと産学連携

澤田芳郎

(京都大学・国際融合創造センター)

0612B0915 利益相反から利益互恵へ

長田純夫

(福岡大学・工学部/大牟田産学連携推進室)

0612B0930 産の望む産学連携

長田純夫

(福岡大学・工学部/大牟田産学連携推進室)

d : 教育・人材育成

MOT 教育・人材育成 座長：山口 佳和

9 : 4 5 · 1 0 : 1 5

0612B0945 学生向け授業を活用した地域との産学連携の試み（第二報）

佐藤三郎

（佐賀大学・科学技術共同開発センター）

0612B1000 産学連携人材育成の観点から見た大学と社会の連携について

後藤裕

（大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構）